

2021年6月1日

株主の皆様

NCホールディングス株式会社
代表取締役社長 梶原 浩規

TCSホールディングスより株主の皆様宛に送付されたはがきに関するお知らせ

当社は、2021年6月22日開催予定の当社第5回定時株主総会（以下「本定時株主総会」といいます。）について株主提案を行っているTCSホールディングス株式会社（以下「TCSホールディングス」といいます。）から株主の皆様宛て、「第5回定時株主総会における議決権行使に関するお願い」と題するはがき（以下「TCSはがき」といいます。）を送付している事実を把握いたしました。

しかし、以下に申し上げるとおり、TCSはがきの記載は全くの事実無根ですので、株主の皆様にお知らせする次第です。後述のとおり、当社の監査等委員である独立社外取締役の全員（2名）が、本件の当社取締役の対応に違法・不適切な点は認められないと判断しております。

TCSはがきには、当社の「M&Aを巡る対応において、取締役3名……の不適切行為が明らかになった」、TCSホールディングスは「グループ会社として、また株主として、NCHD取締役会での適切な対応を求めて」きた、及び「その過程で上記3名に関する他の問題点が判明した」などと記載されています。

しかし、当該記載に係る「不適切行為」や「問題点」など存在しませんので、これらの記述は全く事実無根であります。

TCSはがきにおいて「M&Aを巡る対応」における「不適切行為」と主張されている点は、TCSホールディングスを含む提案株主らの一部が、2021年5月19日付け「NCホールディングス株式会社取締役会による当社株主提案への反対意見に関する当社考え方について（詳細版）」（以下「本件リリース」といいます。）で主張している事実関係、すなわち、当社が買収を検討していた対象会社について、「従業員の引抜き」、当該対象会社の「取引先の営業譲受」、当該対象会社の「取締役をNCHD子会社役員として招聘する約束」が記載されている『「連判状」のような書面に、署名・捺印をしていること』を指すものと思われません。

しかし、これらの主張は極めて不正確であり、事実とは異なります。当社取締役が、当該対象会社の従業員・役員に働きかけて引抜き・招聘を行ったり、取引先の事業の譲受けを実行ないし企図したりしたことは一切ありません。

当社は、TCSホールディングスの述べる『「連判状」のような書面』がいずれの文書を指しているか把握しておりますが、当該文書には、TCSホールディングスの主張するような

不適切な内容の記載はございません。したがって、そのような記載があることを前提とする TCS ホールディングスの主張は誤りです。

TCS ホールディングスが、株主の皆様に対し、事実と全く異なる内容を一方的に公表することは、名指しされた 3 名の取締役に対する名誉毀損に該当し得るものです。当社は、これに厳重に抗議するため、TCS ホールディングスに対し、直ちに本件リリースを撤回するとともに、訂正及び謝罪のプレスリリースを行うことを求める警告書を送付いたしました。TCS ホールディングスによる適切な処置がなされない場合には、法的措置を講じることも検討しております。

なお、当社の監査等委員である独立社外取締役の全員（2 名）は、当該 M&A を巡る当社の対応について、名指しされた 3 名の取締役に違法・不適切な点は認められないと判断しております。

株主の皆様におかれましては、かかる当社独立社外取締役の見解も踏まえ、TCS ホールディングスによる事実無根の情報に惑わされることなく、本定時株主総会において、当社の会社提案にご賛同いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

以上